

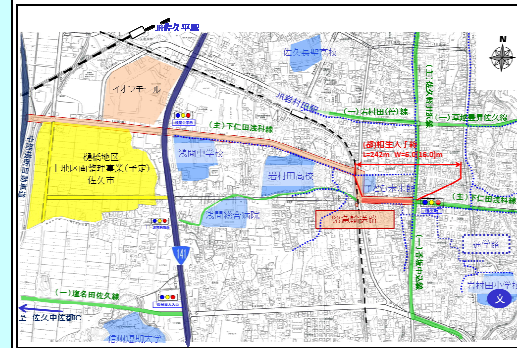
(様式2)新規評価シート

建設部 都市まちづくり課

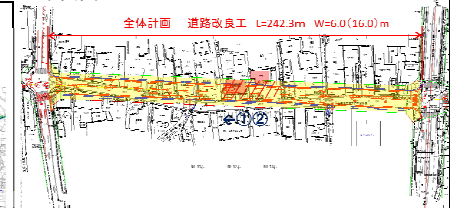
事業名	街路事業		路河川名等	(都)相生大手線 <(主)下仁田浅科線>			
事業毎の通番	1	市町村名	佐久市	箇所名(ふりがな)	岩村田(いわむらた)		
事業目的	相生大手線は、佐久市街地を東西に横断し、(国)142号と県道佐久軽井沢線を結ぶ主要な幹線街路(緊急輸送路)である。また、浅間総合病院へのアクセス道路であり、岩村田小学校の通学路に指定されているが幅員が狭く歩道が未整備である。本路線の整備にあわせて電線共同溝を施工し、緊急輸送路としての防災機能を向上及び通学路の安全確保を目的として街路事業を行う。						
しあわせ信州創造プランにおける位置付け	5-2 快適で暮らしやすいまちづくり		事業実施の根拠法令等	都市計画法			
関連する事業、計画等	佐久都市計画区域マスタープラン						
保全対象・範囲 受益対象・範囲	受益対象(不特定多数):計画交通量 4,850台/日						
着手年度	平成29年度	事業期間	7年間	事業費(千円)	財源内訳(千円)		
完成年度(見込み)	平成35年度	費用対効果	1.2	千円	国庫	その他	
全体事業内容(主な工種)	道路築造工 L=243.8m、W=6.0(16.0)m			900,000	495,000	90,000	
年度事業内容(主な工種)	物件調査 一式			10,000	5,500	1,000	
事業効果	直接的効果(定量的・定性的)	主要幹線道路の整備による交通の円滑化及び安全性の向上 歩道整備による歩行者の安全性の確保					
	間接的効果(定量的・定性的)	安全で安心な道路を整備することで、既存市街地の人口流出抑制並びに定住化を図る 無電柱化との同時施工による防災機能の向上および良好なまちなみの創出					
評価の視点	必要性	○計画自動車交通量 : 4,850台/日 ○中心市街地のにぎわいづくり : 主要駅及び商店街の通りに直結し活性化に資する ○地域の特性 : 浅間総合病院アクセス道路				評価	A
	重要性	○関連計画、重点施策との整合 : 佐久市都市計画区域マスタープラン ○緊急輸送路の路線指定 : 県緊急輸送路(1次)に路線指定 ○無電柱化の推進 : 第7次無電柱化推進計画				評価	A
	効率性	○費用対効果(B/C) : 1.2 ○事業期間 : 7年間(H29~H35) ○工法等の比較検討 : 工法・構造の比較検討あり(旧道敷地の有効活用)				評価	B
	緊急性	○近年の交通事故件数 : 近年3か年22件(H25:10件、H26:7件、H27:5件) ○渋滞対策・混雑度 : 混雑度 1.63 (H22交通センサスより) ○通学路対策 : 合同点検要対策箇所 ○自転車対策 : 自転車対策を検討				評価	A
	計画熟度	○事業情報の共有 : 関係者を中心に周知(平成28年2月18日に住民説明会を開催) ○地域の取り組み : 関係者を中心にH29.2.7期成同盟会の設立 ○地域の合意形成 : 平成28年2月18日に住民説明会を実施、参加者から計画に同意が得られた。				評価	B
部意見	当路線は、緊急輸送に指定された重要な路線であるが、歩道が未整備であることから事業の必要性、重要性、緊急性が高く、事業の実施が必要である。	行政改革課意見	現道は小学校の通学路に指定されているが歩道は未整備で、幅員が狭く、円滑な交通に支障をきたしていることから、必要性、重要性、緊急性が認められる。	評価結果	○	総合評価	A

【位置図、平面図、構造図等】(縮尺任意)

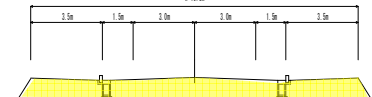
位置図



平面図



横断面図



【整備の必要性がわかる状況写真等】



事業概要説明図表

事業周辺環境

①事業実施に至る歴史的経緯・社会的背景	当該路線は、浅間総合病院、岩村田高校等、公共施設を結ぶ主要な道路となっているが、現道には歩道がなく、危険な状態である。また、当該路線は、長野県地域防災計画において、緊急輸送路1次に指定されており、安全・安心な都市環境の形成を図るため、早期整備が求められている。
②地域からの要望経緯及び地域の関わり	本事業区間は、付近に岩村田小学校、浅間中学校、岩村田高校があることから、歩行者の安全確保が求められている。このため、歩行者、自転車利用者の安全な歩行空間の確保が、地元より要望されている。
③事業説明等の経緯	平成26年10月に事業化に向けて沿線住民へに事業説明を実施している。平成28年2月に関係地権者へ計画説明を行い、参加者から事業の了解を得ている。
④他事業・プロジェクトとの整合、関連	佐久都市計画区域マスタープラン
⑤自然環境・生活環境への影響と配慮	周辺の町づくり活動や事業と連携し、街路樹による緑化が計画されている。
⑥地域活性化への影響と配慮	本事業により交通の円滑化が図られ、付近の商業施設等の活性化も期待される。
⑦その他	事業代表地点の緯度経度 北緯:N 138° 28' 37" 00 東経:E 36° 16' 16" 00